

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 594

政策体系	34	事業分類	ソフト事業	所管部局	企画管理部 企画推進課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 1. 教育総 - 2. 事務局 現年		
事業名	スクールバス運行事業				
細事業名	スクールバス運行事業				
				評価表作成者	企画政策部 交通対策室 前原 正明

1. 事業の概要

小・中学生の通学のためのバスを運行する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

南丹市内の小中学校へ通学する児童、生徒の交通手段のとしての事業

②事業を実施する必要性

南丹市内の小中学校へ通学する児童、生徒の交通手段として不可欠である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	70,708	70,222	71,832	74,881	98,112	92,616	102,616
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	48,093	50,179	53,457	56,748	58,445	58,000	58,000
財源内訳	使用料・手数料等	千円	9,656	8,320	8,096	7,592	7,800	8,400	8,400
	国・府支出金	千円	6,919	6,518	5,577	6,178	5,500	5,500	5,500
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	54,133	55,384	58,159	61,111	84,812	78,716	88,716
職員等の従事人員		人/年	—	17.60	1.70	1.90			
人件費		千円	—	41,559	4,942	7,037			
事業費総額		千円	—	61,602	23,317	25,170			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

スクールバス運行事業	
賃金	56,748,247円
需用費	16,828,176円
役務費	789,370円
使用料	30,200円
公課費	485,000円

5. 事業結果の概要

市内小中学生の登下校を円滑安全に実施することができた。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

南丹市営バス16路線の内12路線がスクールバスであり、市内小中学校の児童、生徒の登下校の交通手段として不可欠な事業である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

南丹市営バス16路線の内12路線がスクールバスであり、市内小中学校の児童、生徒の交通手段として不可欠な事業である。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
バスダイヤの変更について議論を重ねた。
- ②当該事業のアピール事項
市内小中学校の児童、生徒の交通手段として不可欠である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
今後においても利用実態の把握、分析によるバスダイヤの変更等が必要である。